

高峰讓吉との出会い

NPO 法人 高峰讓吉博士研究会 副理事長

学校法人 滝学園 理事長

タキヒヨー株式会社 名誉顧問

滝 富夫

高峰讓吉博士は、近代日本の創設期に多大な功績を残した人物です。日本国の発展を常に念頭に置き、科学技術の発展に意を払い、特許商標制度の確立や科学研究センター（理化学研究所）の設立を主導しました。また、日本が当時持ち得なかった新しい技術やビジネス思想を導入することにより、ビジネスの推進にも大きな力を注ぎました。一方で、世界に目を向けると、ワシントン D.C. のポトマック川沿いに桜の木を寄贈し、平和を愛する日本人の思想の理解を広げるためにアメリカ合衆国中で講義をして、日米間における文化、ビジネス、そして政治的な友好関係の確立に努めました。

この様に、高峰博士は、科学の先駆者・発明家として、事業家・起業家として、また国際親善・民間外交を通じて日本国の発展に非常に幅広く貢献したにも拘らず、その人物像、功績を知る人が余りにも僅かであることに驚かされます。私は、高峰博士の偉業を広く世間に紹介するために、松楓殿（ニューヨークの郊外にある高峰博士の別荘で日米親善の場とされていた）を引き取り、NPO 法人高峰讓吉博士研究会の立ち上げに参加しました。当研究会では高峰博士の活動に関する多くの史料を集め保管し、後世への伝承活動や更なる調査活動が続けられています。

以 上